

**製品名: PAR2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86748**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:44 kDa; Observed MW:55 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PAR2
別名	PAR2; GPR11
遺伝子 ID	2150, 14063, 116677
SwissProt ID	P55085, P55086, Q63645
免疫原	ヒト PAR2 の合成ペプチド

**背景**

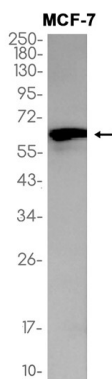
この遺伝子は、G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属するタンパク質をコードしています。コードされている細胞表面受容体

は、細胞外アミノ末端のタンパク質分解による切断によって活性化され、新たなアミノ末端が細胞外ループドメインに結合する係留リガンドとして機能します。この受容体の活性化は、血管平滑筋の弛緩を刺激し、血管を拡張させ、血流を増加させ、血圧を低下させることが示されています。このタンパク質は、炎症反応、自然免疫、獲得免疫においても重要です。[RefSeq 提供、2016年6月]

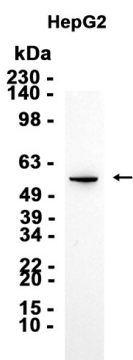
## 研究分野

-

## 画像データ



PAR2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した MCF-7 細胞抽出物のウェスタンプロット分析。



AMRe86748 を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物をウェスタンプロット分析しました。